

# いなかだて

## 今月のおもな内容

村議会9月定例会……………	2
話題いろいろ……………	4
お知らせ……………	6
津軽広域連合だより……………	10
戸籍の窓……………	11



# 村議会9月定例会

第3回田舎館村議会定例会が9月1日から8日まで開かれました。5日には山崎洋議員、平川重廣議員、品川正人議員、鈴木孝一議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

## 可決された主な案件

### 予算関係

- 平成29年度田舎館村一般会計補正予算
- 平成29年度田舎館村後期高齢者医療特別会計補正予算
- 平成29年度田舎館村介護保険特別会計補正予算
- 平成29年度田舎館村下水道事業会計補正予算
- 平成29年度田舎館村水道事業会計補正予算
- 平成28年度田舎館村一般会計歳入歳出決算認定について
- 平成28年度田舎館村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成28年度田舎館村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成28年度田舎館村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成28年度田舎館村農業集落排水事業会計決算及び剰余金処分計算書(案)認定について
- 平成28年度田舎館村下水道事業会計決算及び剰余金処分計算書(案)認定について
- 平成28年度田舎館村水道事業会計決算及び剰余金処分計算書(案)認定について

### 条例関係

- 田舎館村職員定数条例の一部を改正する条例

### その他

- 弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について

## 一般質問

### 山崎 洋 議員

#### ①空家対策について

**問** (ア) 建材等が飛散する恐れのある空家への対応について、行政は村民の生命及び身体、財産を守る責務があると思うが見解は。

**答** (村長) 行政の責務はある。国の動向を注視している状況だが、村では空家等対策計画を策定し空家問題の対応に取り組んでいる。

**問** (イ) 危険性がある空家について現状を把握しているか。

**答** (村長) 平成27年度の調査で空家と判断した80件から、特に適切に管理されていない空家を今後「特定空家」に認定する。調査後の取り壊しや新たな空家の発生、今時点の周辺に対する影響などは情報提供があれば確認をしている。

**問** (ウ) 危険性のある空家には、周辺への影響を考慮すると迅速な対応、対策が必要ではないか。

**答** (村長) 「特定空家」については、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、指導や勧告などの法的措置を取りながら所有者への自主的な改善を促し、早期解決を図りたい。

#### ②部落等整備事業補助金交付要綱について

**問** 告示から20年以上経過しているが、建築資材や人件費の高騰をふまえて要綱の見直しや、集会施設設置事業補助金5千円/人を6千円/人、補助限度額1千万円を1千2百万円、集会施設改修事業の補助対象額1百万円を50万円に変更する考

えはあるか。

**答** (村長) 現時点では考えていない。今後、何らかの影響により住民負担の軽減が必要となった際に、村全体の事業のひとつとして判断したい。集落における費用負担では、これまで集落が支払っていた街路灯の電気料金負担を今年度からなくしており、その軽減分を別の用途のために貯めておくようお願いしている。

**答** (総務課長) 集会施設改修費用の補助は、この補助金のほかに部落行政経費補助金にも集会施設の維持修理代を含んで支援をしている。



**平川 重廣 議員**

①児童公園の管理について

**問** 公園の立木に発生する害虫や、防虫薬剤散布時の飛散に対する住民からの苦情、大量の落ち葉など、公園の樹木管理についてどのように考えているか。

**答** (村長) 住民が利用する公園の管理は公園が所在する各集落にお願いしており、管理費とは別に薬剤散布費用の支援をしている。立木の成長で管理が困難となった場合には村が伐採を実施するが、日頃の管理については集落の皆様のご協力が必要不可欠だと考えている。

**品川 正人 議員**

①地域防災計画の現況と周知について

**問** (ア)局地的大雨による被害が全国的に多発しており、過去に村でも集中豪雨による水害が発生した経緯があるが、防災計画の策定状況は。

**答** (村長) 地域防災計画は平成19年12月に修正を行ったものを現在施行している。

**問** (イ)計画の見直しが必要ではないか。また、計画は住民に対して、どのように周知しているのか。

**答** (村長) 東日本大震災や、想定を遙かに超える自然災害が全国各地で発生している現状から、計画の見直しが必要だと考えており、今後検討する。村では平川や浅瀬石川の氾濫による水害を懸念しており、国の浸水想定区域の見直し等に伴い洪水ハザードマップを今年度に改訂するため、每户配布をして周知を図りたいと考えている。

**問** (ウ)災害発生時の避難について、周知方法は。また、避難所では避難者が生活できる物資が確保されているか。

**答** (村長) 一例として、避難勧告を発令した場合は、防災無線や広報車による呼びかけ、行政連絡員や民生委員、関係機関との連携による避難誘導等により周知を図る。避難所における避難者への支援物資は、全村に及ぶ大災害には対応できないが、毛布200枚、非常食680食を備蓄している。

**問** (エ)大雨等による増水が多い浅瀬石川には多数の雑木が見受けられる。管轄は青森県だが、雑木処理では青森県とどのようなやり取りをしているか。

**答** (村長) 管轄する中南地域県民局に対し現状や要望を伝え、雑木の伐採等を実施していただいております。今後も継続して要望を伝えていく。

②農家の高齢化と担い手不足について

**問** (ア)現状を認識しているか。また、これからの対応は。

**答** (村長) 農業の不安定な経営環境を敬遠して担い手となる若者が他の職業に就職していることにより、農業従事者の年齢が引き上げられ、高齢化と担い手不足を引き起こしていると認識している。村では基盤整備による支援や経営安定化に向けた助成事業など、継続して取り組んでいく。

**問** (イ)農家の担い手不足について、村ではどのような対策を講じているか。

**答** (村長) 農地中間管理機構による農地集積をはじめ、新規就農者を支援する農業次世代人材投資事業を活用した若手就農者の確保に取り組

んでいる。また、認定農業者に対しては村独自の優遇措置を実施し、担い手不足解消を図っている。

**鈴木 孝一 議員**

①移住支援について

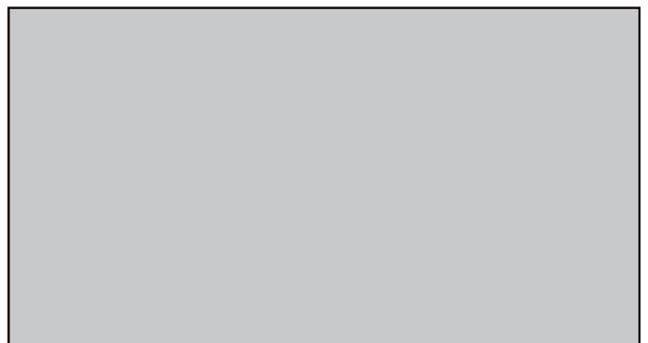
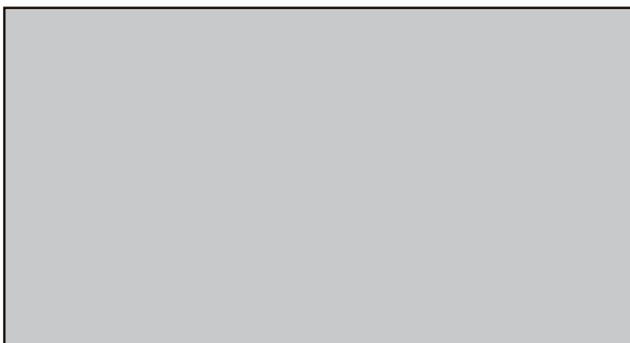
**問** 人口減少対策として、青森県ではU・Iターンのイベントを各地で開催し、青森県の魅力や暮らしをPRしているようだが、村ではU・Iターンの移住支援についてどのような対策を検討しているか。

**答** (村長) PRでは全国町村会が東京で開催するイベントに参加し、特産品を展示、販売するほかに移住・定住に関する相談を職員が行い、イベント来場者へ村の魅力を発信したいと考えている。また、現在は弘前大学学生の協力のもと、村の魅力について第三者視点のパンフレット制作に取り組んでおり、完成し次第、移住の決め手となるような情報発信を図りたい。

②水田の大型区画整備について

**問** 国では農地の利用集積や大型区画化を進める様々な施策を検討、推進しているが、村では農地中間管理機構を利用して大型区画化を進めている所はあるか。

**答** (村長) 平成29年5月に土地改良法等の一部を改正する法律が公布され、農地中間管理機構が借り入れている農地は農業者の申請や費用負担によらず、青森県が基盤整備事業を実施できる制度が創設されているが、相談や問い合わせはまだ寄せられていない。



# 話題いろいろ

## 住んでみた田舎館村の印象は

村への移住パンフレット制作に取り組んでいる共育型地域インターンシップ in 田舎館の弘前大学学生が、村内在住の方を対象に村での生活に関するインタビューを行い、暮らしぶりを調査しました。8月23日、駒ヶ嶺杏純さん(3年、岩手県盛岡市)が村内在住で起業経験のある方を訪問。30日には石戸谷ななみさん(3年、弘前市)と駒ヶ嶺さんが村外から実際に移住されている方を訪問し、それぞれ仕事や休日の過ごし方、村行事への参加など普段の生活について聞き取りました。また、どちらも子育て世帯だったため、子育てについての状況や不安に思っていること、普段の生活で不便を感じたことなども質問し、パンフレット掲載内容の選定に向けて情報収集を行いました。



8/27

## 的確な注水を競う



青森県南黒地区消防協会放水競技大会が JRA ウィンズ津軽駐車場で行われました。競技では小型動力ポンプの部と消防ポンプ自動車の部がそれぞれ行われ、村消防団は小型動力ポンプの部で高田消防部と十二川原消防部が決勝進出を果たし、訓練の成果を披露していました。

8/27

## 病気の効果的な治療とは



教育委員会主催による成人教養講座が中央公民館研修室で行われ、23人が参加しました。講座では、医学博士の今充氏による「上手な医師へのかかり方」講演会が開催され、参加者は医師と患者間のコミュニケーションやメモの重要性など健康維持について理解を深めました。

8/30

## 自動車からの視点で体験



青森県交通安全母の会連合会主催による第7回みんなですすめよう交通安全青森県キャラバン隊が中弘南黒地区で行われ、キャラバン隊が小学校を訪れました。出迎えた6年生児童や村交通安全母の会会員は、特殊車両による急ブレーキ時の衝撃や自動車を運転する際の認知・動作能力検査を体験しました。

8/31

## 第1田んぼアートを視察



弘前市を主会場に開催された第20回北海道・北東北知事サミットに伴い、三村申吾知事をはじめ、北海道の高橋はるみ知事、岩手県の達増拓也知事、秋田県の佐竹敬久知事が第1田んぼアートを視察しました。サミットでは主に健康づくりで意見交換が行われ、食事や運動など5つの行動宣言が採択されました。

9/1.2 全校生徒が団結して活動



中学校で館中祭が開催されました。企画では生徒たちが取り組んできた学習や部活動の発表、館中ナイト、館中オリンピックのほか、美術作品の展示などが行われました。また、ステージ発表ではダンスや寸劇のコンテストも行われ、観覧に訪れた保護者など来場者から大きな拍手が送られていました。

9/3 声援を受けて元気いっぱい!



畑中保育所の運動会が克雪トレーニングセンターで行われました。開会式では年長組鼓隊による演奏が披露されました。児童は保護者など来場者の応援を受けながら徒競走や障害物競走などを行い、遊戯では緊張しながらも練習の成果を発揮していました。

9/3 健脚を競う



第25回青森県民駅伝競走大会が青森市で開催され、村選手団が出場しました。大会は村の部5位・市町村総合29位で完走、第2区を走った中学校3年の浅原紳介さん(十二川原)、第8区を走った中学校3年の小野和也(和泉)さんが村の部で区間賞に輝きました。

9/13 未来の父親、母親をイメージ



中学校3年生の授業の一環として赤ちゃんふれあい教室が中央公民館大広間で行われ、0～3歳までの親子12組が生徒と交流しました。生徒は抱っこやおもちゃで乳幼児と交流したほか、妊娠中の日常や子育ての様子について保護者へ質問し、育児について理解を深めました。

9/15 長寿と健康をお祝い



敬老会を村民体育館で行いました。70歳以上の村民約240人が出席し米寿12人、金婚17組の顕彰を祝いました。式終了後は、アトラクションとして村文化協会によるコーラスや舞踊、カラオケなどの公演を楽しみました。

9/10,17 地区対抗で熱戦



第59回田舎館村部落対抗野球大会が、小学校グラウンドと中学校野球場で行われました。13チームがトーナメント方式によって2週に渡り対戦し、川部・和泉部落会が優勝を勝ち取りました。最優秀選手賞に鈴木隼介さん(川部)、優秀選手賞に八木澤凌さん(田舎館)が選ばれました。



# お知らせ

## 役場からのお知らせ

役場 ☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

### 今月の納税相談

	とき	ところ
夜間納税相談	10月25日(水) 午後5時～午後7時	役場税務課
休日納税相談	10月29日(日) 午前9時～午後4時	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

### 今月の納税

村県民税(3期)、国民健康保険税(4期)、介護保険料(4期)、後期高齢者医療保険料(4期)

▷お問い合わせ／

村県民税、国民健康保険税…税務課税務収納係(内線124)  
介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)  
後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

### こころとからだの相談

本人やご家族の方を対象に、こころとからだの問題による悩みや生活上困っていること、福祉サービスなどの相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。なお、相談される方は事前に電話でお申し込みください。

○とき／10月17日(火)

午後1時30分～午後3時30分

○ところ／役場1階相談室

○相談員／精神保健福祉士(ケースワーカー)

▷お問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

### 村議会委員会等活動記録

以下の日程で委員会等活動がありましたので、お知らせいたします。

○とき／8月25日(金)

議員全員協議会

内容／弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部変更について 他5件

議会運営委員会

内容／平成29年第3回議会定例会会期日程等について

▷お問い合わせ／議会事務局(内線311)

### 田舎館村奨学生募集

教育委員会では、来年度進学予定及び在学中の方を対象に奨学金を貸与する奨学生を募集します。詳細については村ホームページをご覧ください。なお、入学する学校が決まっていなくても、進学する予定であれば奨学生の手続きができます。追加募集は行いませんのでご注意ください。

奨学生願書などは教育課学務係に備え付けてあります。

○奨学生の種類／修学資金、入学支度金(金額は学校の種類によって異なります。)

○願書受付期間／11月1日(水)～30日(木)

(土・日・祝日を除く)

▷お問い合わせ／教育課学務係(内線332)

☎ 58-2363(直通)

### 石アート展示期間延長のお知らせ

弥生の里展望所では第2田んぼアートの観覧を終了しましたが、石アートを以下の期間で引き続きご観覧いただけます。

○とき／10月10日(火)～11月7日(火)

午前9時～午後5時(最終入館午後4時30分)

○入館料／大人(中学生以上)200円

小人(小学生以下)100円

詳しくは村ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

▷お問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線242、243)

### 国民年金だより

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

国民年金保険料は所得税及び住民税の申告において、その年の1月1日～12月31日に納付した保険料全額が社会保険料控除の対象となります。この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成29年1月1日～9月30日に国民年金保険料を納付された方は11月上旬に、平成29年10月1日～12月31日に今年初めて国民年金保険料を納付された方は翌年2月上旬に、日本年金機構から社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が送付されますので、年末調整や確定申告の際は必ずこの証明書または領収書を添付してください。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送付された控除証明書を添付し申告を行ってください。社会保険料(国民年金保険料)控除証明書についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている電話番号にお問い合わせください。

『扶養親族等申告書』の提出を忘れていませんか？

障害年金、遺族年金以外の老齢や退職を支給事由とする年金は、所得税法によって雑所得となり所得税及び復興特別所得税の課税対象とされています。

課税対象となる受給者には8月下旬より順次、日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されており、9月29日が提出期限でした。また、扶養親族等申告書では今年から受給者本人、扶養親族等の個人番号(マイナンバー)を新たに記載する必要があります。この申告により、翌年中に受給する年金に課税される所得税の源泉徴収額が決まります。

もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますので、まだ提出していない方は速やかに提出してください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

○平成30年分扶養親族等申告書が送付された方／

年齢	対象金額
65歳未満	年金額が108万円以上
65歳以上	年金額が158万円以上

▷お問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎ 27-1339

## 入札結果のお知らせ

入札結果をお知らせします。詳しい内容は総務課管財係で公表しています。

入札日	業務名	予定価格	落札価格	事業場所	業者名	業務終了日
平成29年9月7日	下水道管路清掃・調査業務	3,297,240円	3,132,000円	川部・和泉地内	榊弘前浄化槽センター	平成29年10月31日

### 村有財産売却一般競争入札の結果について

入札日	品名	入札参加者数	落札価格	落札者
平成29年9月7日	除雪ドーザ (13t級)	8	5,054,400円	㈱ニットフ

※予定価格及び落札価格は消費税込額です。

▷問い合わせ/総務課管財係(内線223)

## ごみの収集について

### 今月の粗大ごみ収集日

10月25日(水)

### 3つの「きる」で生ごみを減らそう!

#### ○1つ目の「きる」 ～食材は使いきる～

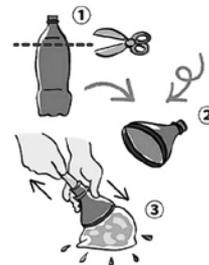
- ・野菜などを切ったり、皮をむいたりするときは、捨てる部分が少なくなるように工夫し、食材を無駄なく使いましょう。
- ・買い物前に冷蔵庫の中身や残っているものを確認し、必要な食材だけを買きましょう。また、定期的に冷蔵庫の中身を確認して、消費期限が近い食材を使いきる日を決めてみましょう。
- ・買い物前に献立を考え、メモを作ってから出かけると、 unnecessary 買い物を控えることができます。また、すぐ使う食材は消費期限の近いものを買うことで、店舗の廃棄が減り地域全体のエコにもつながります。

#### ○2つ目の「きる」 ～料理は食べきる～

- ・作りすぎてしまわないよう家族の予定や人数、適量などに合わせて作りましょう。また、作った料理は残さずおいしく食べましょう
- ・作り置きができる料理は毎日少しずつ食べ、食べきりましょう
- ・料理が残ってしまったら冷凍保存や、アレンジを加えて違う料理にするなどして食べきる工夫をしてみましょう。

#### ○3つ目の「きる」 ～生ごみは水気をきる～

- ・生ごみの重さのうち約8割は水分です。三角コーナーや水きりネットを使い、水気をきってごみに出せばごみの重量を減らせるだけでなく、生ごみを燃やす際のエネルギーも節約することができます。
- ・生ごみの水気は、手を汚さずにしぼることができる器具が売られていますが、不要なペットボトルなどご家庭にある物を活用して水気をきることもできます。
- ・さらに生ごみを減らす工夫として、野菜くずや果物の皮は乾かしてからごみに出しましょう。新聞紙に載せて室外の風通しの良いところに置くと早く乾燥します。



▷問い合わせ/住民課生活環境係(内線165)

## 人権・行政相談

○と き/11月14日(火) 午前9時～正午

○ところ/役場1階相談室

▷問い合わせ/住民課住民係(内線164)

## 村民パフォーマンス選手権出場者募集

11月18日(土)、19日(日)に開催を予定している収穫感謝祭&シクラメン市では、1日目の恒例イベントとして、子どもから大人まで幅広い世代の方々が歌やダンス、特技などを十八番芸として披露する村民パフォーマンス選手権(Oh!Ha!コンテスト)を今年も開催予定で、出場者を大募集しています。上位入賞には賞品を用意していますので、これから十八番芸を練習する方、または十八番芸をお持ちの方からのご応募をお待ちしております。

○と き/11月18日(土) 午前10時～正午

○ところ/文化会館1階文化ホール

○応募資格/村民もしくは村にゆかりのある方で、歌やダンス、特技、隠し芸などの十八番芸をお持ちの個人またはグループ

○応募締切/11月9日(木)

▷応募・問い合わせ/企画観光課企画係(内線244)

## 役場閉庁日の火葬許可証発行について

11月の役場閉庁日で、火葬許可証発行の受け付けができる日時をお知らせします。担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き/11月4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)

午前8時15分～正午

○ところ/役場住民課住民係

▷問い合わせ/住民課住民係(内線163、164)

## 子宮頸がん・乳がん検診の個別検診を始めます

村では以下の期間で子宮頸がん・乳がん検診を指定医療機関で受診できる個別検診を始めます。

- 実施期間／10月1日(日)～平成30年2月28日(水)
- 指定医療機関／弘前市、南黒医師会協力医療機関。詳しくはお問い合わせください。
- 対象者、検診内容等／

検診項目	対象者	内容	自己負担額
子宮頸がん	20歳以上の女性	細胞採取検査	2,500円
乳がん	40～50歳代の女性	マンモグラフィ2方向	3,500円
	60歳以上の女性	マンモグラフィ1方向	

- 注意事項／各検診は2年に1回の受診となります。昨年度に受診した方や今年度に村の集団検診を受けた方は受診できません。子宮頸がん検診では、希望者に別途有料で卵巣超音波検査を実施できる場合がありますので、受診する指定医療機関へお問い合わせください。
- 申込方法／厚生課健康推進係に電話または窓口で、受診の申し込みをしてください。申し込み後、受診券等の書類を郵送または配布しますので、内容をご確認のうえ、ご希望の指定医療機関にご自身で申し込み、受診してください。
- ▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

## その他お知らせ

### 田舎館村健康サポート教室開催のお知らせ

65歳以上の方を対象に、加齢に伴う転倒予防・認知症予防を目的として、村健康サポート教室を開催します。

○とき・ところ／

11月6日(月)	午後1時30分 ～午後3時	村中央公民館大広間
11月13日(月)		村老人福祉センター大広間
11月27日(月)		ふれあいセンター大広間

- テーマ／あんよセラピー 講師：境江利子先生
- 参加費／無料
- ▷申し込み・問い合わせ／村地域包括支援センター ☎58-3704

### 自衛隊受験相談会

自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所では、受験対象者等に対する受験相談会を行います。相談や質問などのほか、体験試乗や体験喫食(有料、1人400円)、装備品展示を予定しています。なお、相談会は事前に申し込みが必要です。

- とき／11月5日(日) 午前9時30分～午後2時
- ところ／陸上自衛隊弘前駐屯地
- 対象／15歳以上27歳未満の方及びその保護者等
- 申込締切／10月18日(水)
- ▷問い合わせ／自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎27-3871

### 女性の人権ホットライン強化週間

青森地方法務局及び青森県人権擁護委員連合会では、以下の強化週間で、平日の相談時間を延長し、土・日曜日でも電話相談を行います。相談は無料で、秘密は守ります。ひとりで悩まずご相談ください。

- とき／11月13日(月)～17日(金)  
午前8時30分～午後7時  
11月18日(土)～19日(日)  
午前10時～午後5時

なお、通常の相談時間は平日午前8時30分～午後5時15分までとなります。

- ▷相談・問い合わせ／青森地方法務局 ☎0570-070-810

### 映画上映「特集・溝口健二」

世界的名匠である溝口健二氏監督の作品から、ヴェネチア国際映画祭で3年連続受賞を果たした「西鶴一代女」、「雨月物語」、「山椒大夫」に、『近松物語』を加えた全4作品を上映します。上映スケジュール、チケット購入方法など詳しくはお問い合わせください。

- とき／10月20日(金)～22日(日)
- ところ／青森県立美術館
- 前売料金／1日券平日800円、土日1,000円  
通し券1,500円 他
- ▷問い合わせ／青森県立美術館 ☎017-783-5243

## 仕事は計画を立てて行うもの。それでは休暇は？「仕事休もっ化計画」

10月は年次有給休暇取得促進期間です

○働いてる方へ

年次有給休暇の取得は、会社に申し出ることが必要です。仕事は計画的に進めることが大切ですが、年次有給休暇についても、職場と調和を図りながら計画的に取得しましょう。

○雇用主の方へ

来年(度)の事業計画を検討する際は、従業員の年次有給休暇取得を考慮しましょう。また、労使協定を結べば計画的に年次有給休暇の取得日を割り振ることができる計画的付与制度もあり、取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

- ▷問い合わせ／青森労働局雇用環境・均等室 ☎017-734-6651

## 交通事故の損害賠償問題でお困りの方へ

交通事故の被害にあわれ、示談をめぐる損害賠償問題でお困りの方へ、当事者間の紛争解決に向けて弁護士が中立、公平な立場でお手伝いをします。弁護士費用は無料で、被害者ご本人に法律知識がなく、交渉に不慣れでも安心です。相談の際は事前に電話で予約をお願いします。

▷問い合わせ／(公財)交通事故紛争処理センター  
☎022-263-7231

## 弘前地域研究所を一般公開します

青森県にある産業との関わりについて理解を深めてもらうため、「見て、触れて、学べる！～ここだけのわくわく体験～」をテーマに、研究所の仕事を体感していただきながら、子供から大人まで楽しめる内容を企画しています。ぜひご来場ください。

○と き／10月20日(金)、21日(土)  
午前9時30分～午後4時

○ところ／青森県産業技術センター弘前地域研究所

○参加料／無料

○内容／弘前地域研究所ならではの仕事体験、研究所設備機器の紹介、研究内容・成果の紹介、成果品の展示・販売等、オリジナル甘酒づくり、カメラマン体験、レモンの皮でプチバイオ体験、水の中にシャボン玉を作ろう、青森県産酒(日本酒、リング酒)飲み比べ、木のおもちゃで遊ぼう、美容クリームの中のミクロの世界、発明相談会、微生物・デザイン・美容・色に関するミニセミナー、AR体験

○ホームページアドレス／

<http://www.facebook.com/events/138906693380521>

▷問い合わせ／(地独)青森県産業技術センター弘前地域研究所 ☎55-6740

## 無料調停相談

弘前調停協会では、消費者金融問題や過払い金返還、債務返済などの金銭問題、夫婦や親子の問題、交通事故、相続、土地や建物に関する調停手続きの利用について、裁判所の調停委員が相談に応じます。なお、事前の予約は不要です。

○と き／11月18日(土) 午前10時～午後4時

○ところ／弘前市立観光館多目的ホール

▷問い合わせ／弘前調停協会(青森地方裁判所弘前支部内) ☎32-4321

## 青森県土地家屋調査士会からのお知らせ

土地家屋調査士による不動産の表示に関する登記や土地の境界問題についての相談会を開催します。また、今年度は弘前市出身の方言川柳家である渋谷伯龍氏による「境」をテーマとした川柳講演会も開催します。

表示登記無料相談会

○と き／11月3日(金) 午前10時～午後3時30分

○ところ／アピオ青森2階大研修室1

川柳「境」講演会

入場無料、事前の申し込みは不要です。

○と き／11月3日(金) 午後1時～

○ところ／アピオ青森2階イベントホール

▷問い合わせ／青森県土地家屋調査士会

☎017-722-3178

## 秋の火災予防運動

火の用心 ことばを形に 習慣に

10月16日～22日の1週間、県下一斉で秋の火災予防運動が実施されます。この季節は日増しに寒くなり、火を取り扱う機会が多くなります。暖房器具の点検不備やちょっとした油断、火の取り扱いの不注意が火災の原因になることがあります。

住宅用火災警報器はもう取り付けましたか

尊い命や貴重な財産を失うことのないよう、もしもの時に備え、まだ取り付けしていない人は早めの設置をお願いします。また、家族で避難方法や消火器の位置などを確認し、次の「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」を実行し、自分の家は自分で守るよう心掛けましょう。

○3つの習慣／

①寝たばこは絶対やめる。

②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。

③ガスコンロ等のそばを離れるときは、必ず火を消す。

○4つの対策／

①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する。

③火災初期に対処できるよう住宅用消火器を設置する

④高齢者や身体の不自由な人を守るために、隣近所との協力体制をつくる。

▷問い合わせ／弘前地区消防事務組合消防本部予防課

☎32-5104

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ

(1等3千万円・前後賞各1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

10月11日(水)2種類同時発売!

発売期間 10/11(水)～10/31(火)

(公財)青森県市町村振興協会



## 大鰐観光りんご園

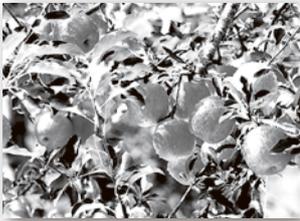
大鰐町

今年も実りの秋がやってきました。大鰐町では11月中旬まで、4つのりんご園で観光りんご園を開催しています。入園料は大人1人500円(りんご3個付き)となっています。また、各りんご園では箱詰めりんご(5kg、10kg)を500円/kgで販売しており、宅配便での発送も承ります。

まだ大鰐のりんごを食べたことのない方！もぎたてのりんごにかぶりついてみませんか？

**開園時間** 各りんご園にお問い合わせください。

**問い合わせ** ①山田薫園(大鰐町大字宿川原字山下109-8) ☎47-6563・080-5572-8244、②山田梅雄園(大鰐町大字長峰字前田110-1) ☎48-3717・090-2028-5947、③原子一行園(大鰐町大字長峰字山辺133-1) ☎48-3707・090-8922-6203、④山田敏彦園(大鰐町大字長峰字下川原60-2) ☎48-3751・090-2026-0666



## 町民力の結集！

## 第5回ふじさき秋まつり

藤崎町

藤崎町の二大特産品である米とりんごの収穫感謝祭、ふじさき秋まつりを今年も2日間にわたって開催します。

「ふじ」のりんごを使ったジャンボアップルパイづくりや、青森県産特A米「青天の霹靂」を使った日本一のジャンボおにぎりづくりのほか、文化芸能発表会や健康コーナーなど、様々なイベントが楽しめます。農産物直売コーナーや出店なども充実し、藤崎町の魅力を堪能できる内容となっていますので、皆様ぜひお越しください。

**とき** 11月18日(土)、19日(日)

午前9時30分～午後3時(予定)

**ところ** スポーツプラザ藤崎、藤崎町文化センター、藤崎町役場駐車場等

**問い合わせ** ふじさき秋まつり実行委員会事務局(藤崎町企画財政課内) ☎88-8258



へきれき  
青天の霹靂を使った  
「ジャンボおにぎり」

## 10・11月の主なイベント

	とき	イベント名	内容	問い合わせ
10月	14日 ～11月7日	中野もみじ山ライトアップ「光のファンタジー」	紅葉の景勝地「中野もみじ山」の夜を色とりどりのムービングライトが彩ります。	黒石市商工観光課 ☎52-2111(内線407)
	20日 ～11月12日	弘前城菊と紅葉まつり	今年は舞台背景にねぶた絵を採用し、初めて「ねぶたと菊人形」のコラボを実施します。	弘前市立観光館 ☎37-5501
	21日・22日	全国伝統こけし工人フェスティバル	全国の伝統こけし工人が一堂に集結します。全国各地の特徴あるこけしの展示即売会を行います。	津軽こけし館 ☎54-8181
	21日・22日	白神山地ビジターセンターふれあいデー	大型映像で見る特別映像上映や体験コーナー、グルメなど様々な催しを行います。	白神山地ビジターセンター ☎85-2810
	21日 ～11月5日	金平成園秋の一般公開	かつて津軽地方を風靡した大石武学流。その作風を伝える貴重な庭園を一般公開します。	黒石市文化スポーツ課 ☎52-2111(内線622)
	27日～29日	津軽の食と産業まつり(弘前市)	津軽の「食」と「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外テント村や催しも多数あります。	同運営協議会事務局 ☎33-4111
	29日	ひらかわハロウィン	平賀駅前通りを中心に老若男女が楽しめるハロウィンイベントを開催します。	平川市経済部商工観光課 ☎44-1111
	29日	弘南鉄道キャラ電の日	弘南鉄道車両基地見学、クイズ大会、宝探しゲームなどを行います。	弘南鉄道(株) ☎44-3136
11月	18日・19日	黒石りんごまつり	りんごの即売会やふるさと物産展の他、三味線演奏など多数のイベントを開催します。	同実行委員会事務局(黒石商工観光課) ☎52-2111(内線407)
	18日・19日	収穫感謝祭&シクラメン市	シクラメンなど約5,000鉢の花々を展示即売！その他たくさんイベントが目白押しです。	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
	19日	第47回西目屋村民文化祭	村民による芸能発表や作品展、各種体験コーナーなどを開催します。	西目屋村教育委員会 ☎85-2858
	23日	食&農フェスタ2017	板柳町産のりんごやお米など、良質な農産物を堪能できる催しが盛りだくさんです。	板柳町産業振興課 ☎73-2111
	25日・26日	第44回町民祭(板柳町)	町民の活動や成果を披露します。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります。	板柳町総務課 ☎73-2111
	25日	アップルフェアin鰐come	大鰐農家による農産物の販売、その他アトラクションを用意してお待ちしています。	同実行委員会事務局(JAつがる弘前大鰐購買センター) ☎48-3164
11月下旬～2月上旬(予定)	ひらかわイルミネーションプロムナード	平賀駅前通りをイルミネーションが彩ります。幻想的な雰囲気をお楽しみください。	平川市経済部商工観光課 ☎44-1111	

いろんなイベントに出掛けよう！

## 戸籍の窓

8月21日～9月20日受付  
本村に現住所のある方を掲載しております。

敬称略

### お誕生おめでとうございます

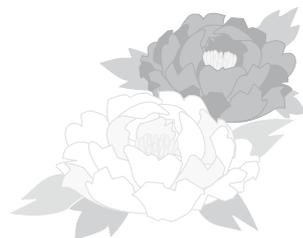
阿保 多陽くん  
(勇人・春香) 大 曲  
館山 あさひちゃん  
(一晃・舞) 諏訪堂  
一戸 ののはちゃん  
(良之・のこ) 豊 蒔  
中村 楓 怜ちゃん  
(怜皇・笙子) 八反田  
福原 宏斗くん  
(互・未来) 堂野前  
会津 結翔くん  
(恭典・智美) 東光寺

### ご結婚おめでとうございます

(ジーマン・トーマス・ジョセフ 八反田  
富澤 玲奈 八反田  
清藤 慎治 堂野前  
荒川 久美子 平川市  
八木橋 功祐 前田屋敷  
佐藤 理美 青森市  
野呂 貴憲 黒石市  
久保田 慶子 豊 蒔

### おくやみ申し上げます

工藤 キクエ (88歳) 十二川原  
小山 やす (97歳) 新 町  
平川 清英 (68歳) 川 部  
工藤 秀樹 (80歳) 和 泉  
工藤 一郎 (87歳) 大根子



### 県内の交通事故概況

(平成29年9月末日現在)

	9 月	
	県内	村内
件数	239 (2,345)	1 (20)
死者	1 (31)	0 (0)
傷者	280 (2,885)	3 (33)

( ) は1月からの累計

### 人口と世帯

(平成29年9月末日現在)

男	3,777人 (+5)
女	4,214人 (+5)
計	7,991人 (+10)
世帯数	2,733世帯 (+3)

( ) は前月との比較

## 図書室だより 新刊図書のご案内

▶ 問い合わせ / 中央公民館 ☎ 58-2250

- ・ちいさなことにイライラしなくなる本  
大嶋信頼 / 著 マガジンハウス
- ・こころの温度を1℃あげよう  
ハートレシピ・プロジェクト / 育鵬社
- ・月たった2万円のふたりごはん 奥田けい / 著 幻冬舎
- ・まほろ駅前狂騒曲 三浦しをん / 著 文藝春秋

- ・余命10年 小坂流加 / 著 文芸社
- ・消えていく君の言葉を探してる。  
霧友正規 / 著 KADOKAWA
- ・院長選挙 久坂部羊 / 著 幻冬舎
- ・風と共にゆとりめ 朝井リョウ / 著 文藝春秋
- ・ハロウィン! ハロウィン! 西村敏雄 / 著 白泉社
- ・くろくとちいさいしろくん なかやみわ / 著 童心社  
ほか



# Happy Birthday 10月生まれのおともだち



のぞみ  
**成田 望心ちゃん**  
平成28年10月12日生  
父…雄貴さん  
母…亜衣さん

「我が家の次女は、肌が白くていつもニコニコ笑顔の癒し系です♡大好きなお姉ちゃんとたくさん遊ぼうね!!」



しんせい  
**肥後 心清くん**  
平成24年10月23日生  
父…裕也さん  
母…春菜さん

「真っ直ぐで活きの良い男です☆色々な経験をして、元気に育ってね♡」



まほろ  
**太田 真秀呂くん**  
平成28年10月20日生  
父…秀和さん  
母…このみさん

「我が家のまる様♪早く大きくなあ〜れ☆」



ふうすけ  
**平川 楓祐くん**  
平成27年10月17日生  
父…拓也さん  
母…恵さん

「元気いっぱい! 笑顔がすてき♡」



かいと  
**小野 凱士くん**  
平成26年10月26日生  
あいり  
**愛莉ちゃん**  
平成28年10月22日生  
父…禎幸さん  
母…貴絵さん

「仲よし兄妹♪ジジとなっちゃんのめこです。」

※広報では、11月生まれのお子さんの写真を募集中です。(10月20日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③お住まいの行政区 ④住所 ⑤両親の氏名 ⑥コメントを書いて、企画観光課企画係まで郵送またはご持参ください。写真は後日お返しします。また、電子メールでもご応募可能です。本文に①〜⑥を記載し、画像データを添付してpublicinfo@vill.inakadate.lg.jpへお送りください。



## 激戦を振り返って



8月21日、第99回全国高校野球選手権大会に出場した青森山田高校野球部・3年の福原朱理さん(川部)が大会出場を村長に報告しました。福原さんは小学校のスポーツ少年団、中学校の部活動と野球を続け甲子園出場を目指して青森山田高校に進学し、野球部寮に入寮しながら練習を重ねました。今年開催された一連の大会では攻守の中心を担う要として背番号2、正捕手として出場。同校では11回目、8年ぶりとなる甲子園出場を果たし、ベスト16に名を連ねました。村長には「今年出場した各大会では試合を重ねるごとに少しずつ、自分のプレーに手応えを感じていた。甲子園球場ではたくさんの声援が嬉しかった。初グラウンドはやはり緊張し、プレーでは反省する部分もあったが自分なりの野球ができたと思っている。」と報告。また、今後については「大学へ進学し、将来的にはプロを目指したい。野球部の活動を終えたが今後にも備え、自主トレーニングに取り組んでいる。」と話されました。

## 今月の表紙 アトラクションにはにゃんごすた〜も出演



8月26日と27日、田んぼアートの里ブランド化推進協議会主催によるいちごフェスタが、道の駅いなかだてで開催されました。村産いちごを使用して企業や団体が創作したスイーツが販売され、多くの商品が完売状態になるほど人気を博したほか、多数の出演者によるアトラクションもあり、2日間にわたり多くの来場者で賑わいを見せました。



## 小学生による 今月の題字

6年2組  
中村 紘汰くん (二津屋)  
「6年生になってから卓球を始めました。夏休みに練習を頑張りました。カットができるようになりました! 試合に出られるようこれからも頑張ります。」

